


・区分	C020 ソフト部門
タイトル	K Y活動に基づく作業前安全確認
動機・改善前の状況	従来から危険予知活動（K Y）と安全・点検確認活動（A T K；アタック）を別々に実施していたが、作業員にとっては別々に実施することが負担となり、実施率が上がらなかった。
改善・実施事項	<p>A T KとK Y、2つの災害防止活動を統合（通称“ A T K Y ”アタックイイ）し、作業開始前に一連の流れの中で危険予知活動と安全・点検確認活動を実施することにより、作業員に別々に実施する煩雑感を解消すること及び危険予知活動と安全・点検確認活動の真の活動目的を作業員に理解させることで災害防止活動としての実施率の向上を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 個々のグループの作業員全員で危険・有害要因をリストアップし、災害発生防止のためにどのように行動するか立案する。 2. 職長（又はグループリーダー）が当日作業の安全点検・確認する項目と、その実施者を決定して指示する。 3. 実施担当者は安全点検・確認を行い、不具合箇所を職長に報告する。 4. 不具合箇所の是正を確認した後に作業を開始する。
改善効果	作業員にとっては、別々に実施する煩雑さが無くなるとともに、一連の流れの中で実施することから、取り組み易く全現場で定着しつつある。
活動内容 改善事項の図、 写真	 <p>ATKY（アタックイイ）活動を推進するために作成した「ATKY活動表」の記入方法や活動方法が明記されているATKYシートも作成した。</p>